

授業科目名	ソーシャルワークの理論と方法	単位数	4単位
担当教員名	堀越由紀子	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)	社会福祉士として福祉現場の経験がある教員が、実践的視点からソーシャルワークについて解説する。		
「学位授与の方針」との関係			
DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけて実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標			
この授業のテーマはミクロからマクロまでの次元で行われるソーシャルワーク実践の体系的理解である。到達目標としては以下の項目が挙げられる。 ・ソーシャルワーク実践の構成要素について理解する。 ・個人ならびに小集団にかかわるソーシャルワーク実践過程を理解する。 ・実践において活用される実践理論・アプローチの知識を身に付ける。 ・ソーシャルワークの業務保証につながるスーパービジョンについて理解する。			
授業の概要			
ソーシャルワーク実践の基盤となる「人と環境の交互作用に関する理解」を踏まえ、ソーシャルワーク実践過程の全容と各フェイズにおける要点を解説する。また、実践において活用される理論やアプローチについて要点を解説する。加えて、ソーシャルワークの業務保証につながるスーパービジョンについて解説する。			
授業計画			
第1回 ソーシャルワーカーの人間観・社会観、視点の広がり ソーシャルワークの過程と留意点（ミクロ支援） 第2回 ソーシャルワークの過程（1）クライアントとの協力体制形成 ソーシャルワークの過程（2）インテーク：開始と契約 第3回 ソーシャルワークの過程（3）アセスメント：情報の収集 ソーシャルワークの過程（4）アセスメント：理論にもとづく情報の整理・統合 ソーシャルワークの過程（5）アセスメント：ソーシャルワーカーの判断と共有 第4回 ソーシャルワークの過程（6）プランニングの目的と意義 ソーシャルワークの過程（7）プランニングの過程と方法 第5回 ソーシャルワークの過程（8）支援の実施とモニタリング ソーシャルワークの過程（9）支援の終結と評価 第6回 ソーシャルワークの記録（1）記録の意義と目的 ソーシャルワークの記録（2）記録の内容とフォーマット 第7回 ソーシャルワークの実践理論（1）ソーシャルワーク理論・理論の変遷（概観） 第8回 ソーシャルワークの実践理論（2）医学モデルと生活モデル、システム理論 ソーシャルワークの実践理論（3）心理社会的アプローチと機能理論 問題解決アプローチ 第9回 ソーシャルワークの実践理論（4）行動理論と課題中心アプローチ ソーシャルワークの実践理論（5）認知行動理論 第10回 ソーシャルワークの実践理論（6）危機理論、危機介入アプローチ ソーシャルワークの実践理論（7）ストレングスモデルとエンパワメント 第11回 ソーシャルワークの実践理論（8）ナラティブ ソーシャルワークの実践理論（9）解決志向アプローチ 第12回 ケースマネジメント（1）意義と目的 ケースマネジメント（2）方法・過程 第13回 グループワーク（1）意義と目的、グループの構造 グループワーク（2）展開過程～準備期から開始期 第14回 グループワーク（3）展開過程～開始期から作業期 グループワーク（4）展開過程～作業期から終結期 第15回 スーパービジョンの目的・意義・機能 スーパービジョンとコンサルテーションの活用 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
2回のスクーリングの内容は以下のとおりである。 1回目：ソーシャルワーク実践の過程について事例を活用しながら具体的に学習する。 2回目：ソーシャルワーク理論の代表的理論を学習する。			
テキスト			
①一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集（2021）『最新社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座12・ソーシャルワークの理論と方法〔共通科目〕』中央法規 ISBN-13：978-4805882429 ②鈴木孝典・鈴木裕介編著（2023）『図解でわかるソーシャルワーク』中央法規 ISBN-13：978-4805889589			
参考書・参考資料等			
①川村隆彦（2011）『ソーシャルワーカーの力を高める理論・アプローチ』中央法規 ISBN-13：978-4805834282 ②前田ケイ（2021）『私の体験的グループワーク論ー現場ですぐに役立つ実践技法を伝えます』金剛出版 ISBN-13：978-4772418713 ③井出英策他著（2019）『ソーシャルワーカー』ちくま新書、筑摩書房 ISBN-13：978-4480072474			
学生に対する評価			
レポート評価（30%）、スクーリング評価（40%）、科目修得試験（30%）			